

新規制基準への適合性確認審査の状況をお知らせします

東海第二発電所の新規制基準への適合性確認審査については、これまでに62回の審査会合が行われました。
今回は、今年5月の「げんてん東海」でお知らせした46回目から後の審査会合の状況等についてお知らせします。



●東海第二発電所の
ケーブル火災対策について
●東海第二発電所
現地確認について

平成29年8月24日現在

新規制基準に基づく対策等 (主な対策イメージは下図)		適合性確認審査対応状況の概要
① 航空機衝突などのテロ対策	今後の審査において、説明させていただく予定です。	
② SA対策・重大事故等対策	以下の内容について説明しました。 ・重大事故等対策の有効性評価（炉心損傷防止対策、重大事故対策のうち格納容器破損防止対策等） ・重大事故対処設備のうち、フィルタ付ベント装置 ・可搬型重大事故対処設備の保管場所及びアクセスルート等 ・確率論的リスク評価 ^{*1} の結果等	
③ 内部溢水対策	・設計基準対象施設 ^{*2} における内部溢水による損傷の防止対策について説明しました。	
④ 自然現象対策	・火山影響評価について説明し、「概ね妥当な検討がなされている」と評価されました。 ・設計基準対象施設のうち竜巻による損傷防止対策について説明しました。	
⑤ 内部火災対策	・ケーブル火災対策について説明しました。【詳細は裏面をご覧ください】	
⑥ 電源の信頼性確保	・設計基準対象施設のうち、保安電源確保対策、全交流動力電源喪失対策等について説明しました。	
⑦ その他の設備対策	・設計基準対象施設のうち使用済燃料プールへの重量物の落下防止対策等について説明しました。	
⑧ 耐震・耐津波対策	・防潮堤の基本方針や構造変更、防潮壁の構造形式や設置ルートの変更等について説明しました。	
その他のトピックス	・原子力規制庁による現地確認が実施されました。【詳細は裏面をご覧ください】	

（※1）プラントにおける内部事象や外部事象が原因となって重大事故に至る確率評価 （※2）安全設計上想定すべき事故に対処するための施設



◎審査の状況の詳細については当社ホームページをご覧いただけます。（ホームページへのアクセス方法は裏面右下をご覧ください）

◆新規制基準への適合性確認審査については、安全性向上に資するものであり、再稼働に直結するものではありません。今後とも、地域の皆さんに積極的かつ細かく丁寧に情報を提供してまいります。◆

東海第二発電所のケーブル火災対策について

当社はこれまで、内部火災対策のうちケーブル火災対策について検討を重ねてきました。今般、審査会合においてその検討結果を説明しましたので、その内容をご紹介します。

【新規制基準で要求されているケーブル火災対策】

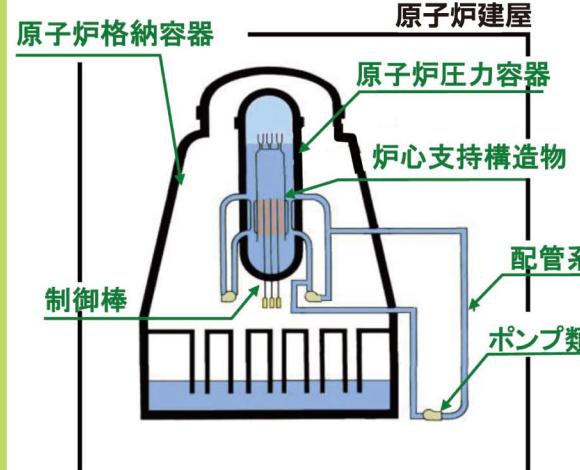
安全機能を有する構築物、系統及び機器に使用するケーブルについては、「難燃ケーブルであること」、または「難燃ケーブルと同等以上の性能を有すること」が求められています。

東海第二発電所の安全機能を有する機器等^{※1}（「止める」、「冷やす」、「とじ込める」機能を有する機器等）に使用されているケーブルのうち、非難燃ケーブルの対策について、以下のとおり原子力規制委員会に説明しました。なお、この対策については、8月7日の現地確認でも、当社からご説明しています。（詳細は右欄をご覧ください）

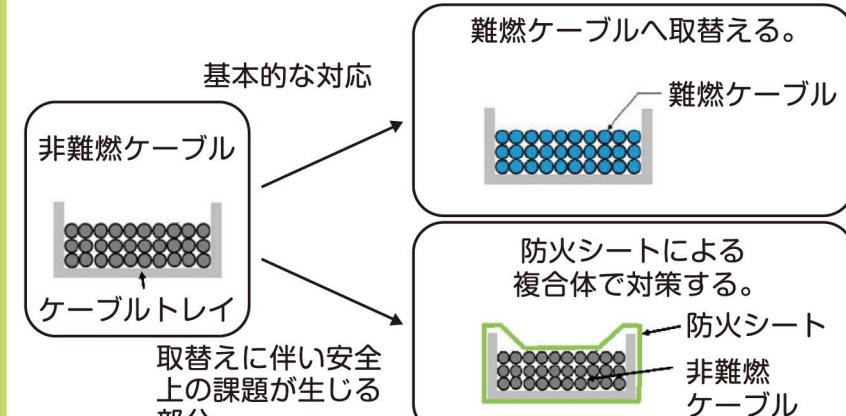
【非難燃ケーブルの対策^{※2}】

- 難燃ケーブルへ取替える。
- 取替えに伴い安全上の課題が生じる部分（取替工事により新たな開口を作ることで原子炉建屋の強度を損なう場合等）については、難燃ケーブルと同等以上の性能を有する防火シートによる複合体で対応する。

※ 1 : 安全機能を有する機器等



※ 2 : 非難燃ケーブルの対策



【防火シートによる複合体の特徴】
ケーブルトレイ外部からの火炎を遮断できるほか、ケーブルトレイ内部で発生した火炎がケーブルトレイ外部に延焼することを防ぎ、難燃ケーブルと同等以上の防火性能を確保します。

◆東海第二発電所 現地確認について◆

8月7日、審査の一環として、原子力規制庁による現地確認が実施されました。

この現地確認では、東海第二発電所の審査を担当する原子力規制庁の方々に非難燃ケーブル対策や防潮堤建設予定地等について、実際の現場をご確認いただきながら、当社から説明を行いました。

今回の現地確認を踏まえ、引き続き、審査に総力を挙げて対応してまいります。



非難燃ケーブル対策の確認
(防火シートによる複合体について模型を使って説明)



防潮堤建設予定地等について
当社から説明

東海テラパークからのお知らせ



知ってる!? 東海テラパーク !!

来て!見て!知ろう原子力発電のこと



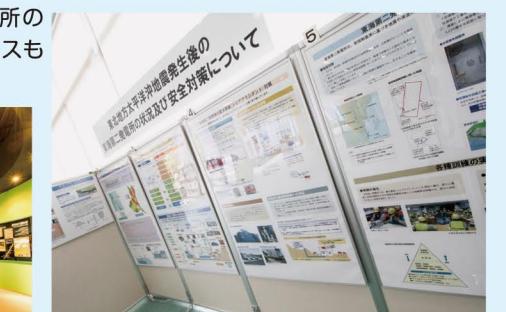
日本初の商業用原子力発電所である東海発電所と日本初の大型原子力発電所である東海第二発電所にある東海テラパークは、これまでに200万人以上のお客様にお越しいただいております。原子力発電の仕組みや有用性、そして原子力発電所の安全対策に関する展示など、東海発電所・東海第二発電所の「いま」を見ることのできる施設です。子どもが遊べる遊具やスペースも充実しているので、ぜひ一度足をお運びください!!



子供が遊べる施設も充実!!



原子力展示ホールでは原子力発電の歴史や仕組みなどを分かりやすく展示中。



東海第二発電所の安全対策の状況をパネルで展示。館内のいたるところをご覧いただくことができます。

所在地
那珂郡東海村白方1-1
電話
029-287-1252
休館日
毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)及び年末年始(12/29~1/3)

開館時間
9時~16時30分
入館料
無 料

地域共生部
茨城県那珂郡東海村白方1-1 TEL:029-287-1250
茨城事務所
茨城県水戸市笠原町978-25 TEL:029-301-1511

当社ホームページ 原電 検索
<http://www.japc.co.jp/>

お問い合わせ先
土日祝日を除く 9時~17時

 日本原子力発電株式会社 東海事業本部